

# どんぐり山行通信 第119号

## 守屋山

2017年5月20日(土)

晴れ

参加者 25名

(もりやさん 1650.3m)

鶴ヶ島



どんぐり山行会



今日は快晴で今年最も暑くなることが伝えられていた。参加者は25名となり満員御礼。リーダーは笠石さんと小林清美さんで永田さんも元気に参加。車中ではビジターの小沼さんが紹介され、小沼さんはすでに百名山を踏破されたという◆圏央道を走り出すと中央道が通行止めとの情報。しかしほとんど影響はなく、初狩PAでは富士山がきれいに見え、須玉IC付近からは白根三山、鳳凰三山、八ヶ岳と車窓をキャンバスにして次々と山並みが現れ山行の士気を高めてくれた。バスは諏訪ICをおり、高遠に向かう杖突街道



を20分ほど走り駐車場へ◆今日の守屋山は、なんと諏訪大社の神体山であり古来崇められてきた山だという。しかも東峰にある守屋神社は1430年前蘇我氏や聖徳太子と仏法を争って敗走した物部守屋一族が創建したと伝わる。何とも壮大な日本史を背負った山のようなのだ。◆駐車場からの山道は非常に登り易く、何かにつかまって登り降りすることもない。季節柄ツツジ類が咲いていると思われたがそれはなく、ヤマザクラやコブシの花が残り、時々オオカメノキやウワミズザクラが現れた。



小型の草花には数種のスマレ類に加え、中腹まではヒトリシズカやフデリンドウが、山頂付近ではクリユキフデをよく見かけた◆登り始めて1時間40分で守屋山東峰に到着。ここからの展望は素晴らしく、霧ヶ峰や八ヶ岳が間近に迫り、北、中央、南の各アルプスの名だたる峰々が指呼

できる。まさにこの日のために用意されたパノラマ写真のような景観だ。東峰からさらに尾根を歩いて西峰に到達。この展望も同様で東峰からは見えにくかった御嶽山や美ヶ原も拝めた。◆西峰で昼食とし、山頂からは登り道に戻って下山。帰路は渋滞もほとんどなく途中双葉SAに立ち寄り無事帰還した。守屋山は昭文社の地図にもコース紹介がなく初めて知る人が多かった。しかし山道は歩きやすく、何より山頂からの展望が素晴らしくその歴史的背景を含めとても印象に残る山であった。この山を推奨され今日のリーダーでもある笠石さん小林さんに乾杯。@3000  
北市民センター6:00 → 初狩PA7:35 → 諏訪IC9:15 → 守屋山立石駐車場9:40着9:50発 → 立石10:20 → 百畳岩10:40 → 守屋山東峰11:30 → 西峰12:05(昼食)12:45発 → 駐車場14:10着14:30発 → 双葉SA15:45着16:15発 → 鶴ヶ島IC18:00 → 北市民センター18:10(南雲記) 次ページに山頂から見た山の名前の分かる写真を載せます。



守屋山山頂から見た南アルプス



八ヶ岳方面

